

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の治療を行う際に使われる治療情報を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や治療情報などを利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	小線源治療（RALS）における異なる独立検証手法の比較
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	診療支援部放射線部門 主任診療放射線技師 山本 竜次
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2028年 3月31日
対象となる方	2020年1月から2025年5月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち子宮頸がん・子宮体がんに対する小線源治療（RALS）を受けていただいた患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、画像検査データ、治療状況 等 (利用する試料) 該当なし
研究の概要 (目的・方法)	放射線治療装置に残っている、過去に小線源治療を受けていただいた患者さんの治療データを使用して、従来の方法（計算式で算出する方法）と、新しい方法（Radcalcソフトウェアで計算する方法）により、それぞれ放射線の量の比較を行います。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究とし

	て倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院診療支援部放射線部門 山本 竜次 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5660 (放射線治療室直通)